

# 老舗 Long-established

## 株式会社WORK SMILE LABO



### 事務機器販売から働き方提案企業へ。 ノウハウを共有し、中小企業を支援

#### 社内を働き方改革の シヨールームとして公開

岡山県にある株式会社WORK SMILE LABOが創業したのは1911年。筆や炭を売る文房具店として始まり、その後はオフィス向けの事務機器販売を主力事業としてきた。リーマンショック後、事務機器の需要が低迷し、倒産の危機に見舞われた同社は、銀行からビジネスモデルの転換を迫られることに。そしてたどり付いたのが、中小企業向けのワークスタイル提案事業だった。4代目代表の石井聖博氏はこう話す。

「オフィス機器を購入するお客様は、機器がほしいのではなく、それらを活用してより良い働き方や職場環境を実現したいと思っっているはず。こう考えて当社が提供する価値の見方を変更し、事務機器販売業からワークスタイルの創造提案業へと転換しました」

顧客に働き方を提案するのであれば、まずは自分たちで実践し、事例を作っていく必要がある。

2015年に石井氏が代表に就任したタイミングでオフィス環境を整え、いち早くテレワークを導入。社員がコミュニケーションしやすい空間を作った。また、新しいツールを積極的に導入し、評価制度と連動させて社内への定着を図った。成功事例は顧客にノウハウを共



テレワークやフリーアドレスの実例を見学できる

有している。こうした新しい働き方を提案するために、同社では従来の訪問販売式から来社体験型式に売り方を変更したという。

「当時は働き方改革という言葉もない時代。当社の働き方を実際に見ていただくが必要だと考えました。『これがほしい』ではな

く、『この働き方がしたい』と感じていただければ、絶対に競合は出ません。働き方改革は経営課題の解決につながります。終わりはないので、当社でもより良い働き方を創造し、お客様に新しい価値を提供していきたいと思えます」



フレックスタイム制度を導入しており、各社員は退社予定時間のポップを立てている。状況を可視化することで業務効率が高くなる

株式会社WORK SMILE LABO

代表取締役社長

石井聖博(いしい・きよひろ)

1979年岡山県生まれ。2005年に株式会社石井事務機センターに入社。2015年、同社の4代目として代表取締役社長に就任。OA機器販売業から働き方提案企業へとシフト。2018年に社名を株式会社WORK SMILE LABOに変更。

